



コスモピア

2023 冬
vol.110

社会福祉法人 秋桜会

〒716-1401 岡山県真庭市五名574-1

TEL 0866-52-4771 FAX 0866-52-4772

Eメール kosumosunosono@kosumosukai.jp

ホームページ kosumosukai.jp

障害者支援施設 コスモスの園

就労継続支援B型事業 コスモスワーク

共同生活援助事業 コスモス共同生活事業所

相談支援事業 サポートステーションコスモス

放課後児童健全育成事業 ほくぼう児童クラブ



新年あけまして
おめでとーございませす



地域共生社会に向けて その七

「これからの交流を考える」

社会福祉法人 秋桜会 理事長 奥田健治



新年のご挨拶

新春を迎え、心からお慶び申し上げます。昨年も、ご家族をはじめ地域の人並びに関係者の方々が、陰陽にお支えくださいました。法人を代表して衷心より深謝致しますとともに、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

今年の干支は「癸卯」に当たります。「寒さがゆるみ、春の芽吹きに近づく年」の意味だそうです。私たちは、新型コロナウイルスの跋扈におびえながらも、みんなで団結して助け合い、「春は近い」と信じて全員元気で乗り切ってきました。もう少しです。一人ではなく、周りの皆様とつながり合い支え合うことで、前を向ける力が生まれると信じています。

「ごちゃ混ぜは」 地域共生社会の入り口

だから前号で「ごちゃ混ぜ」につながる交流こそ大切であると書きました。地

域で多様な人がたて、よこ、ななめにつながるものが、地域共生社会の入口だと思ふからです。その入り口で、つまり同じ空間で過ごすことで互いのことを知り合う契機となります。だけど、これは難しいです。なぜなら、小さい時に分けて暮らして大人になって一緒に暮らして、共に生きましようとしてもどうしてよいか戸惑うのが普通だからです。それでも、機会あることに少しでもつながり合える日常の交流ができる施設に近づきたいと思案し続けています。

壁のない地域づくり

インクルーシブな社会とは壁のない社会です。壁は、障害がある人の問題ではなく、周りの人がつくる壁が問題であるという認識です。障害者に跳ね返る壁が見えるうちは、地域共生社会は実現しません。もちろん、高齢者が生きづらい地域でも共生社会は望めません。子ども

を含めた子育て世代然りです。みんな考えているいろいろな壁を取り除く取り組みができる施設に近づけたらいいなと思つていきます。次号でも新たな交流への思索は続きます。



コスモスの園利用者
笹井広子さん 作



コスモスの園利用者
西本康浩さん 作

コスモスワーク

(就労継続支援B型事業所)

一年間お疲れ様でした ワーク利用者忘年会



12月2日、コスモスワークの利用者忘年会を倉敷の瀬戸大橋温泉やま幸で行いました。未だコロナの感染者が出ている状況で、マスク・消毒など感染対策をしての忘年会となりました。

送迎バスの中ではにぎやかに談笑していましたが、感染対策で残念ながら温泉には入りませんでした。御馳走を食べて、互いに一年間の労をねぎらいました。食事の後はお土産を買ったりして、皆満足して帰ってきました。

この一年間も、引き続きのコロナ対策や夏の猛暑で大変でしたが、来年も皆で力を合わせて頑張っていきたいと思います。



グループホーム (共同生活援助事業)

久しぶりの旅行に大喜び

コロナ禍のため旅行を中止していましたが、十月二十二日、三年ぶりに日帰り旅行に行ってきました。とは言え、まだコロナが収まったわけでもなく、マスク・消毒など感染対策をしての旅行となりました。

旅行先は鳥取方面とし、密を避けるため、人が密集しないリンゴ狩りへ。リンゴ園の方の説明を聞いた後、おいしそうなるリンゴを選んで採って、ある人は皮をむいて

もらい、ある人はそのままかぶりつき…。採ったばかりのリンゴは、ホントにみずみずしくて美味しかったようで、皆さんとても楽しんでいました。

昼食は、倉吉で餅しやぶ膳に舌鼓を打ち、その後、白壁土蔵の町を散策し、なすっこ館を見学して帰りました。

来年はコロナが収まって、もっと遠い所へ行けたらと思います。



玉入れ大会

in コスモスの園



今年度もコロナ感染症の影響の為、地域交流の運動会は中止となりましたが、その代わりにコスモスの園グラウンドにて利用者の方と職員で玉入れ大会を開催しました。

玉入れは全参加者を8チームに分け、トーナメント戦を行いました。全ての玉が先に入ったチームが勝ちです。皆さん一生懸命に籠を狙って玉を投げられており、投げるのが難しい方もチーム内で協力しながら玉入れを楽しみました。玉入れの後にはさまざまなブースを用意しての



お楽しみ会を行いました。秋の味覚、出来立て熱々の焼き芋コーナー。コーヒーマティーや紅茶など飲みたいたものを自分で選べる喫茶コーナー。食べたいお菓子を釣り上げるお菓子釣りのコーナー。ボールを投じて輪の中にピタッと止める「狙ってころがせ」のコーナー。輪投げのコーナー。塗り絵のコーナー。などなど。皆さん思い思いの好きな場所から巡られており、これまた楽しい時間となりました。

昼食のお弁当は巻き寿司のほか、利用者の方からリクエストがあったメニューを取り入れており皆さん大満足の様子でした。身体を動かした後のお弁当は格別です。晴天の秋空の中、みんなで楽しめるコスモスの園らしい玉入れ大会が行えました。



防災(避難訓練)

11月に入り各事業所で火災発生時の避難訓練を行いました。コスモスの園では居室棟内からの出火を想定して行いましたが、利用者も職員も慣れた動作でスムーズかつ安全に訓練を行うことが出来ました。真庭管内や全国でも火災が見られており、その啓発も併せて行い有意義なものとなりました。職員については消火器を用いて消火の訓練も行っており、実際に火災に遭遇した際の初期消火の手順を確認することが出来ました。



やっくん 友近890ライブ!!

日本一周している書道家・シンガーソングライターの
友近890に来園していただきました。



こんなことが ありました コスモスの園



実習生レク



コスモス
ウォーキング



ハロウィンで仮装!

ほくほく児童クラブ



北房ふるさとセンター
に行ったよ
～竪穴住居を見学～



ワイテック工業(株)さんで
ペンキ塗り体験



地域貢献活動

無料

コスモスおでかけ便 運行中



北房地区の方で、買い物等で交通の便が悪くお困りの方を対象に、定期便として『自宅～マルナカ北房店間』の買物等の送迎サービスを行っています。ご利用にあたっては事前に会員登録が必要です。

詳しくは、コスモスおでかけ便事務局までお問合せください。(☎52-4771)

職員募集



秋桜会では、利用者の生活・日中活動の支援及び介護等を行う支援員の業務に就いていただく方を募集しています。お気軽にお問合せください。
詳しくは、求人担当(天野)までお問合せください。

(0866-52-4771)

Quiz

前回の正解は「花火のちぎり絵」でした。当選された5名の方に過日景品として「コスモスフークの授産品(クッキーセット)」を送っています。

はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、コスモピアの感想を書き、〒716-1401 真庭市五名574-1 社会福祉法人秋桜会「コスモピアクイズ」係へ。正解者の中から5名に景品を贈ります。(締め切り1月末)

問

グループホームの旅行で倉吉で食べた名物は何だったでしょう？



クイズ



交流

(ボランティア)

奉仕作業

9月25日。上水田愛育委員の18名が来園してくださり、園内の花壇の草取りを行っていただきました。ありがとうございました。

寄付

(9月~11月)

次の方より寄付をお受けしています。紙面をもちまして厚く御礼申し上げます。(敬称略)

中尾真理
岡田康秀



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も秋桜会の旬な情報を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今号は寒く乾燥する季節に起こりやすい火事や災害に対し、利用者の安全を守るために避難訓練や消火器の使用方法を確認、経験し意識を高めました。

いつ何時でも利用者の方を守れるように心掛けていきたいと思っております。

(藤本・白金・森田)